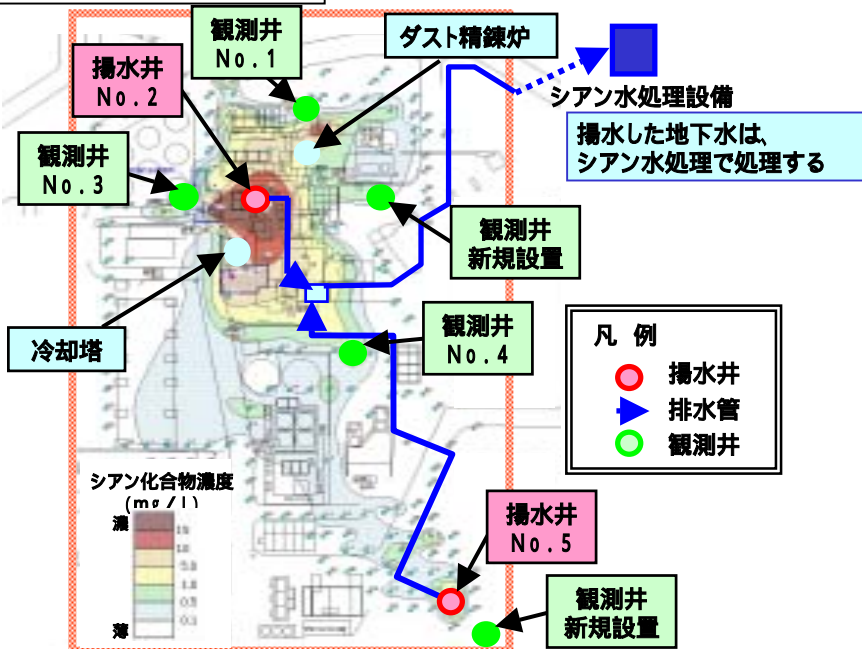


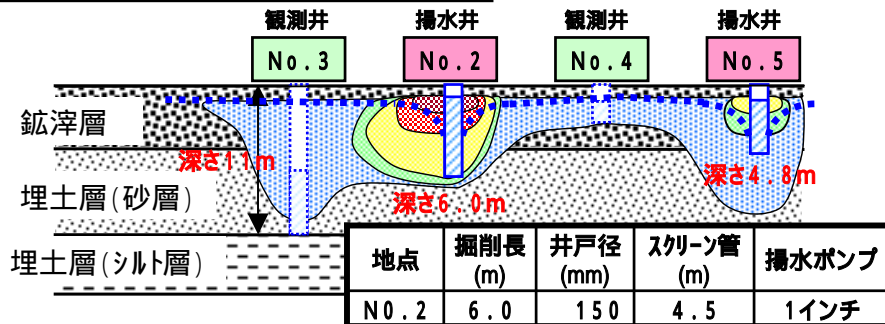
概要

汚染拡散防止と効率良く浄化するため、シアン化合物濃度の濃い 2と飛び地の 5で地下水を揚水し地下水・土壌を浄化する
 汚染範囲外側に観測井を設置し、シアン化合物の外部への拡散がないことを当面の間1回/月の頻度で監視する。

地下水浄化(揚水)計画



汚染範囲の地層と揚水井・観測井設置深度



事前調査結果

1) No. 2揚水井における揚水試験結果

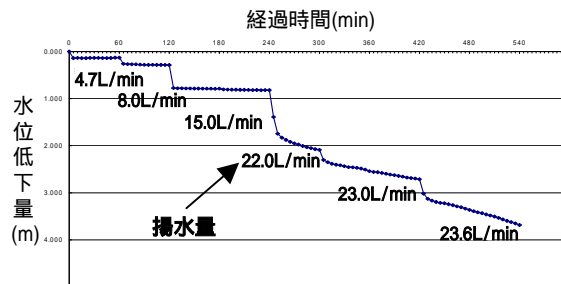


図1 段階揚水試験結果

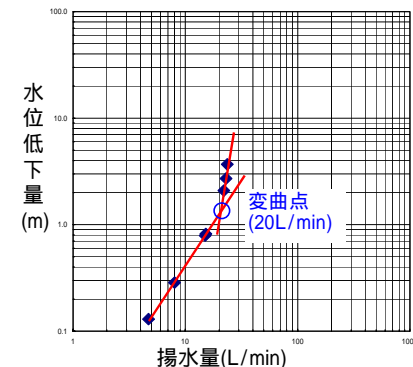
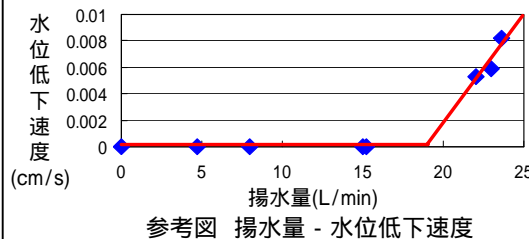


図2 揚水量 - 水位低下量



No. 2揚水井における
適正揚水量
 17 L/min (1t/h)
 (変曲点の85%を適正揚水量とし連続揚水で性能確認済み)

2) 地下水シアン化合物濃度およびシアン水処理放流シアン濃度 (mg/L)

採取日	3/1	3/3	3/8	3/9
地下水	6.4	5.2	5.5	5.0
放流水	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1

土壌・地下水浄化方法

揚水井の深度は、汚染濃度に合わせて設定 (No. 2: 6.0m, No. 5: 4.8m)
 地下水揚水量は揚水試験結果より1t/hとする
 揚水した地下水はシアン水処理で直接処理し排水する
 1回/月の頻度で観測井の水質を監視する
 地下水中のシアン化合物濃度が不検出になるまで揚水を継続する
 (揚水井の地下水のみ不検出になった場合は別途揚水井を設置する)